

使用教科書：【歴史分野】帝国書院『中学生の歴史—日本の歩みと世界の動き』  
 【公民分野】東京書籍『新しい社会 公民』

使用副教材：東京法令出版「グラフィックワイド歴史」、全教材「3年間の総仕上げ問題集 社会」

教科の学習目標：

- ① 具体的な歴史的事象の学習を通して歴史に対する興味や関心を高め、様々な資料を活用して物事を多面的・多角的に考察し公正に判断するとともに自らの考えを適切に表現する能力と態度を育てる。
- ② 自由・権利と責任・義務の関係を広い視野から正しく認識させ、民主主義に関する理解を深めるとともに、現代社会についての見方や考え方の基礎を養うとともに、社会の諸問題に着目させ、自ら考えようとする態度を育てる。

<学習内容>

学期	学習単元	学習内容
1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第一次世界大戦と日本の行方</li> <li>・ 私たちと現代社会</li> <li>・ 個人の尊重と日本国憲法</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 昭和初期から第二次世界大戦勃発までの日本の政治・軍事の動きについて関心を高めて考察し、理解を深める。</li> <li>・ 日本の現代社会の問題についての見方や考え方の基礎を身に付け、日本がどのように問題に向かい合っているかを考える。</li> <li>・ 個人の尊重の考え方や法の意義について、基本的人権や日本国憲法の役割を中心に追求する。</li> </ul>
2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第二次世界大戦と敗戦</li> <li>・ 現在に続く日本と世界</li> <li>・ 現代の民主政治と社会</li> <li>・ 私たちの暮らしと経済</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第二次世界大戦の展開と日本の動向、戦時下の国民生活について考察し、理解を深める。</li> <li>・ 戦後の日本の国際関係、経済発展について現代社会における日本のあり方について考える。</li> <li>・ 民主政治の原則について理解を深め、それによる日本の政治の仕組みを理解する。</li> <li>・ 経済の循環とその性質について理解を深める。資本主義の日本の中で国家の果たす役割とその仕組みについて理解する。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地球社会と私たち</li> <li>・ よりよい社会を目指して</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界平和の実現のために必要な制度、考え方について理解を深め、現代の国際情勢を考察する。</li> <li>・ 地球全体での環境や経済問題について考え、広い視野に立ち個人の果たす役割について考える。</li> </ul>

評価の観点・方法

以下の観点に基づき、生徒一人一人の活動をしっかりと評価します。

観点（全体に対する割合）	観点の趣旨	評価資料
観点1（25%） 社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的事象への関心を持ち、自ら探求しようとする姿勢を持つ。 授業へ積極的に取り組み、意欲的に学習活動に参加する。	ノート 授業への取り組み姿勢 課題の提出
観点2（25%） 社会的事象への 思考・判断・表現	社会的事象に対する思考を深め、自ら判断し、自らの考えを様々な方法で表現できる。	定期テスト 授業中の取り組み内容 ワークシートの内容
観点3（25%） 資料活用の表現・技能	教科書、資料集、ワークシートの表やグラフを読み取り、適切な内容を選択し活用できる。	定期テスト ノート、ワークシートの表現 授業中の取り組み内容
観点4（25%） 社会的事象への知識・理解	社会的事象に関する基礎的・基本的な知識について理解し、それを活用できる。	定期テスト 小テスト